

授業科目名	国語科教育法			科目コード	K1203P21
英文名	Methods of Teaching Japanese Language Arts				
科目区分	子ども育成の内容・方法				
職名	講師	担当教員名	岩崎 直哉		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	月曜日	時限	3限目		
開講時期	3年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	2単位		
授業の概要	1 小学校国語科教育の内容や方法が分かるように、国語科の基礎知識を習得し、教科書教材を基にした教材研究や指導計画、指導法の原理等を学ぶ。 2 模擬授業の実践と観察を通して学習指導の具体を理解する。 3 実務経験者による授業である。				
キーワード	小学校学習指導要領	教科書教材の教材研	模擬授業		
到達目標	国語科がどのような教科か、また指導事項は何かなど、基礎・基本となる知識を理解できる。(20%)				
	教科書教材をもとに、教材研究や授業構想についての基本を理解できる。(30%)				
	具体的な授業を想定した授業設計と学習指導案を作成することができる。(30%)				
	国語科の特性に応じた情報機器及び教材の効果的な活用法を理解し、授業設計に活用することができる。(20%)				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践			子どもの発達と相談支援	
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション、国語科の意義と目的 ・国語科教育法のねらい      ・国語科の教科目標      ・国語科授業と学習指導法	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第2回	学習指導要領改定と国語科の領域 ・学習指導要領の概要	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第3回	「話すこと・聞くこと」 1. はじめに    2. 学力の三要素としての位置づけ    3. 指導事項    4. 音声言語活動の特性と指導の本質    5. 話すこと・聞くことのジャンル    6. 教科書教材一覧 7. 教材研究のポイント    8. 評価の課題、解決のための課題    9. まとめ	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第4回	「書くこと」 1. はじめに    2. 「書くこと」の意義と意味    3. 「書くこと」の指導事項    4. 「書くこと」の言語活動事例～学習指導要領から 5. 「書くこと」の指導例（各学年）    6. 4コマ漫画を用いて起承転結の構成を指導する    7. まとめ	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第5回	「読むこと」 1. はじめに    2. 学力の三要素としての位置づけ    3. 指導事項    4. 文章のジャンル    5. 言語活動例    6. 教科書教材一覧    7. 教材研究のポイント 8. 評価の課題、解決のための課題    9. まとめ	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第6回	「くちばし」（1年）の授業を構想する ・「読むこと」と「話すこと・聞くこと」「書くこと」の関連    ・説明文「くちばし」を読み、説明の論理を捉える    ・「単元」について知る ・学習指導案に必要な「項目」    ・学習課題とまとめ、振り返り	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第7回	「ごんぎつね」（4年）の授業を構想する ・「読むこと」と「話すこと・聞くこと」「書くこと」の関連    ・物語「ごんぎつね」を読み、情景や心情を想像する    ・「単元」について知る ・学習指導案に必要な「項目」    ・学習課題とまとめ、振り返り    ・学習指導案を一部書いてみる	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第8回	「じどう車くらべ」（1年）の授業構想    先輩の指導案に学ぶ ・読み書き関連指導（「じどう車ずかんをつくらう」との関連）    ・単元の構想の仕方    ・学習指導案を一部書いてみる	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分

第9回	「すがたを変える大豆（3年）」の全体計画の構想 ・教材文の価値と教材研究の仕方      ・「学習の手引き」について      ・説明文の指導事項（中学年）      ・単元の指導構想 ・学年に適した学習活動事例      ・学習指導案を一部書いてみる	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第10回	教科書に掲載されている詩を教材に1時間の授業細案を立てる（その1） ・教材研究      ・学習活動	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第11回	4年「白いぼうし」の指導 ・「白いぼうし」に関する基礎的な知識    ・作品「白いぼうし」で学ぶ内容      ・「学習の手引き」を読む      ・「白いぼうし」の第1場面の授業計画	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第12回	模擬授業の計画と単元導入における教師のはたらき ・模擬授業のための班編成    ・模擬授業のための班会議      ・演習のためのオリエンテーション（第13回～第15回） ・模擬授業の授業観察と評価      ・時間の管理確認	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第13回	模擬授業の実施と反省会（その1） ・各班の模擬授業      ・授業反省会	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第14回	模擬授業の実施と反省会（その2） ・各班の模擬授業      ・授業反省会	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。学生の学びが深まるように資料等を紹介する。	60分
第15回	模擬授業の実施と反省会（その3） ・各班の模擬授業      ・授業反省会	
	【予習】○テキストで本時の該当箇所をあらかじめ読んでおく。	30分
	【復習】○本時で新たに知ったことや他との協議で得た情報をまとめておく。	60分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	平常点（受講態度、模擬授業への参加等50％）、試験(50％) 到達目標に浮いては、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。		
使用資料 <テキスト>	小学校国語科授業研究 田近洵一・大熊徹 著	使用資料 <参考図書>	必要に応じて紹介する。
授業外学修等	特になし		
授業外質問方法	オフィス・アワーを利用する。または、メールで質問する（iwasaki@tuins.ac.jp）。		
オフィス・アワー	木曜4限		